# 令和８年度　沼田市立沼田西中学校　グランドデザイン

| ［国］ | ［沼田市］ | ［群馬県］ |
|---|---|---|
| **生きる力をはぐくむ**<br>・社会に開かれた教育課程<br>・育てたい３つの資質<br>・主体的、対話的で深い学び | **基本理念**<br>未来を担うたくましいひとづくり<br>・まちづくりを目指して<br>【自律・共育】　【創造・協働・意思疎通】 | 自分とみんなのウェルビーイングが重なり合い、高め合う共生社会へ向けて<br>―ひとりひとりがエージェンシーを発揮し、自ら学びをつくり、行動し続ける「自律した学習者」の育成 ― |

## 学校教育目標

**高い知性、温かい心、たくましい体をもつ生徒の育成**

| 【向学】 | 【礼節】 | 【進取】 |
|---|---|---|
| 自ら学ぶ生徒 | 思いやりのある生徒 | 挑戦する生徒 |

## 本年度の重点目標

**主体性と学び愛・支え愛で創造**

～大きな声と前に出る勇気！笑顔かがやく西中にしよう～

| 「高い知性」の育成 | 「温かい心」の育成 | 「たくましい体」の育成 |
|---|---|---|
| ■西中「授業のスタンダード」に基づく、「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業づくり<br>○めあての確認<br>○少人数の学び合い<br>○個別最適な学び<br>○振り返りの場の充実 | ■道徳的価値を自分との関わり深めるなど、場面を設定した交流や話し合い道徳科授業の推進<br>■生徒相互の支え合い、互いを大切にする学級経営、教室環境・言語環境の整備、温かい雰囲気づくりなど、常時指導を基盤とした自他を大切にする人権教育の推進 | ■「体力向上プラン」に基づく教科体育を核とした運動への意欲と体力向上を図る取組の促進 |
| ■生徒がエージェンシーを発揮し自ら課題解決に取り組み、自分で決めたり試行錯誤したりしながら、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な推進<br>○学習過程の工夫<br>○特配によるきめ細かな指導<br>○ＩＣＴの有効活用 | ■「時を守り、場を清め、礼を実正す」基本的生活習慣の充実を図る日常的・継続的・組織的な指導の推進<br>○挨拶　○返事　○感謝<br>○話を聞く態度<br>■地域を愛し親しむ心、地域を誇りに思う心の育成<br>**○西中版ぬまた未来創造学『さみどりたいむ』の充実** | ■「心・技・体」の調和、生徒の主体的な取組や礼儀等の人間的成長を重視した教育部活の実践<br>**○部活動地域展開「沼田スポカルＤＡＹ」の参加推奨** |
| ■読解力向上のための「よむＹＯＭＵワークシート」の計画的な活用と積み上げ実践 | ■生徒主体のいじめ防止活動の推進といじめの早期発見・早期解決に対応できる職員の協働体制の構築<br>○確認・報告・連絡・相談・記録の徹底<br>**○Ｗｅｂによる生活アンケート（いじめアンケート）の実施** | ■全教育活動を通した命を大切にする態度と健康で健全な心身の育成 |
| ■「家庭学習の手引き」に基づく各教科担当による働きかけ、家庭と連携した家庭学習の一層の充実 | ■「知る」「育てる」「整える」を踏まえ、「自分・「沼田・未来」を守るために理解し、「友情・市生徒主体の取組を通して、正しく賢く利用するための知識と意識を高められるよう等す | ■生徒会専門委員会や学校保健委員会を活用した望ましい生活習慣の定着を図るための取組と健康管理の推進 |
| ■生徒一人一人の多面的な理解に努め、個々の生徒の困り感に寄り添い、個に応じた支援を充実<br>**○校内教育支援センター設置**<br>○校内教育支援体制強化<br>○家庭との連携強化 | ■ＳＣＳＳＷ、関係機関等と連携体制の整備と生徒に寄り添う心の教育の推進 | |

## 安全で安心な環境整備

○安全管理・危機管理の充実　　○家庭・地域と連携・協働による教育活動の推進

○食物アレルギーや感染症対策も充実　○小学校と連携した健康安全の増進

**高い専門性を活かした愛情あふれる指導の推進**

**ＰＴＡや学校運営協議会、コミュニティスクールを機能させた地域とともにある学校づくりの推進**